

市長マニフェストに関するご質問及び回答（市の考え方）

（１）経済対策『減税と公共投資で、新たな産業と雇用を創出』

項目番号	意見・質問	回答（市の考え方）
1	1	<p>中小企業の新規投資への減税申請率の高さはよく理解できましたが、その減税によって、新たな産業活力の再生がどのように行われたのか、中小企業や地域経済の活性化に、どの程度効果があったのかについて、検証方法も含めて教えてください。</p> <p>今回、減税の対象となる3億円以下の企業の設備投資額は、平成23年と24年を比較しますと、10,425百万円から13,067百万円となり25%の伸びとなっています。また、減税対象企業の従業員数や法人税額については、微増しています。</p> <p>このようなことから、減税は、中小企業や地域経済の活性化に一定の効果があったと考えられます。</p> <p>なお、平成25年度の意向調査においても、設備投資の促進について効果があるとする意見が44.7%、効果がないとする意見が23.3%でした。</p> <p style="text-align: right;">（総務部資産税課）</p>
2	2	<p>企業の巡回訪問やセミナーの開催件数、産学連携の取り組み、環境会議の実施回数についてはよくわかりましたが、それが、新たな雇用創出にどの程度効果があったのか、検証方法も含めて教えてください。</p> <p>平成25年度は、安城七夕まつり、メッセナゴヤ、安城商工会議所が主催したEXPO ANJOなどのイベントに中部環境先進5市で連携してブース出展を行い、環境施策や産業の情報発信をしました。EXPO ANJOでは、新都市の企業と本市の企業のマッチングが行われ、現在も協議が継続中であり、短期間で雇用の創出に効果が出るものではございませんが、今後も環境先端産業の育成や新たな雇用の創出が図られるよう、引き続き検討を進めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（産業振興部商工課・環境部環境首都推進課）</p>

【資料3】

3	3 経済公共投資による経済波及効果はどのくらいあったのでしょうか。また、経済波及効果による税収の増額は、どのくらい見込まれているのでしょうか、計算方法も含めて教えてください。	経済波及効果及び税収の増額見込みは具体的な数字で把握しておりませんが、土地区画整理事業の経済波及効果につきましては、国土交通省市街地整備課によりますと、公的支出額に対し、約1.1倍の経済波及効果が発現するとされています。本市における効果の検証はしておりませんが、地区内への建築投資を呼び込み、その後は人口増加による商業面等での経済効果も大きいものと考えております。 定住人口増加による市民税収入の増加、建物建替え、新規建築、土地価格の上昇による固定資産税収入の増加などを見込んでおります。 (企画部企画政策課)
4	4 「国の経済対策により雇用情勢に改善の傾向が見られるため、補助事業の実施は見送ることとした」とありますが、H26目標に実施とあるのはなぜですか？また、資格の取得を支援することは、仕事のキャリアアップにつながると思います。より安定した職業に就くためには、キャリアアップ支援は、有効求人倍率の上昇に関係なく、必要な気がいたしますが、いかがでしょうか？実質の効果がなければ、補助事業の見送りもやむを得ないと思いますが。	平成26年度の目標が「実施」と記載があるのは、平成22年度を基準年として、平成23年度からの4ヵ年分の目標を設定しているためです。 委員ご指摘のように、キャリアアップ支援の必要性は市としても認識しておりますが、国にも職業訓練等の助成制度がありますので、現在のところ支援制度を行う予定はありません。今後は、管内の有効求人倍率等雇用の情勢に加え、国、県、近隣市の状況を踏まえ、支援の実施について総合的に判断してまいりたいと考えています。なお、就職後のキャリアアップにつきましては、「がんばる中小企業応援事業補助金」で中小企業を通じて支援しています。 (産業振興部商工課)
5	4 雇用情勢に改善の傾向が見られるため見送った、とありますが、失業中の方への受講料補助事業は続けていただきたいです。有効求人倍率が高いとはいえ、適性に合った職につくためにも補助があるといいと思います。	ご意見として承ります。 今後も、管内の有効求人倍率等雇用の情勢に加え、国、県、近隣市の状況を踏まえ、支援の実施について総合的に判断してまいりたいと考えています。 (産業振興部商工課)

6	<p>4 平成25年度11月愛知県の有効求人倍率は1.44と8ヶ月連続、対前月比で上昇。加えて解雇が少なくなっている状況から見て平成25年度の事業実施見送りは妥当である。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p style="text-align: right;">(産業振興部商工課)</p>
---	---	---

(2) 環境『総合政策による環境首都の実現』

項目番号	意見・質問	回答(市の考え方)
7	<p>5 低炭素社会の実現は進めるべきことではあるが、あまりこれを前面に出し過ぎると工業用地開発、住宅地開発等足踏みをしてしまい、近隣市町に遅れはしないか懸念される。</p>	<p>安城市の都市像である「市民とともに育む環境首都・安城」を都市整備の面から実現するため、安城市都市計画マスタープランにおいてまちづくりの方針を示しています。本プランにおいては、集約型まちづくりにより低炭素社会の実現を進めるべく、住宅系拡大市街地として三河安城駅周辺地区の広域拠点を支える徒歩圏域における新たな住宅系市街地の整備を、また、工業系拡大市街地として広域交通基盤である国道23号を生かした新たな工業用地の確保を位置づけておりますように、低炭素社会の実現を進めることが市街化区域拡大を阻害するものとは考えておりませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p>

【資料3】

8	6	<p>車を利用できない市民としてとても興味があり切実な問題です。あんくるタクシーの実証実験の経過・結果を広報に掲載してください。</p> <p>公共交通（鉄道、名鉄バス、あんくるバス等）不便地域を解消する目的で、市内3地区（里町地区、高棚・箕輪町地区、小川町地区）であんくるタクシーの実証実験を行っております。実証実験運行区域の皆様に対しましては、経過等をお知らせする懇談会を開催させていただいており、特にホームページ等で他の地域の皆様にもお知らせすることは行っておりませんが、今後は市のホームページに経過報告、アンケート結果等のお知らせを掲載してまいります。</p> <p>但し、広報紙への掲載につきましては掲載資料が多く、紙面構成上難しいため市のホームページでの掲載となりますので、ご理解をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部都市計画課)</p>
9	7	<p>もはや達成は絶望的と思われませんが、大きなリバウンドがないだけ良いといえるのではないのでしょうか。</p> <p>ご意見として承ります。 引き続きごみ減量の取り組みを続けていきます。</p> <p style="text-align: right;">(環境部ごみゼロ推進課)</p>
10	7	<p>ごみの減量は、市民一人ひとりの意識改革や効果的な手立てを講じる必要があると思いますので、引き続きよりよいアイデアを検討して、目標達成に向けてご尽力いただきたいと思います。</p>
11	8	<p>バイオマス技術の実用化については、大府市の企業が家庭系生ゴミに加え、業務系の生ゴミを選別して、分解過程で発生するバイオマスを利用した発電プラントを建設計画しており、地域バイオマス産業化推進事業として、事業費用について国から補助制度があり情報収集するとよい。</p> <p>大府市の企業（オオブユニティ）が建設するバイオガス発電施設は、生ごみ等を微生物の働きで発酵分解する過程で発生するバイオガスを回収し、発電の燃料とする施設で処理能力は日量70トンであると把握しております。</p> <p>建設は、農林水産省「地域バイオマス産業化推進事業」の補助金交付を受け、今年1月に着工し、来年10月からの稼働を目指すとしておりますので、先進事例として調査研究をしていきたいと考えています。</p> <p style="text-align: right;">(環境部環境首都推進課)</p>

【資料3】

<p>12</p> <p>8</p>	<p>バイオマス技術の実用化に対して、生ゴミ削減に対する費用対効果はどうでしょうか？</p>	<p>本市におけるバイオマス技術の実用化による費用対効果は算定できておりません。先進事例をみますと、平成25年7月に本格稼働した新潟県長岡市の「生ゴミバイオガス発電センター」では、施設の建設及び運営（15年間）等に約47億円かかるのに対し、事業効果としてごみ焼却施設及び最終処分場の延命により約35億円、発生したバイオガスを発電利用することにより年間約4,800万円の光熱費の削減を見込んでいます。また、ごみ減量の面からみますと、家庭系焼却ごみが半年間で前年比約40%減を達成するなど大きな効果を挙げています。本市においても、分別などの問題がありますが、バイオマス技術の実用化は、生ゴミ削減には効果が大きいとして、引き続き調査研究を行ってまいります。</p> <p>(環境部環境首都推進課)</p>
<p>13</p> <p>8</p>	<p>バイオマスエネルギーの利用について、これまでの調査研究の成果と今後の見通しについて教えてください。</p>	<p>本市のバイオマス技術の実用化の検討は、平成21年度に東邦ガス株式会社と共同で行った「本市における生ゴミ等のバイオガス等利用方策検討調査」より始まりました。検討結果は「厨芥類（厨房からでるゴミ類、厨芥の類、野菜屑などの生ゴミを指す事が多い。）を中心とした生ごみは、バイオガスプラントで処理の方が望ましい。」という内容でした。その後、生ごみを主な原料とする施設としては、京都府南丹市、富山県富山市、京都府京丹後市のプラント施設の視察を実施しました。その中で課題となっていたのは、異物混入に伴う設備トラブル回避のための分別精度の確保です。前述の施設は、食品加工会社や宿泊施設等から搬入される大量の厨芥類を主な原料としており、一般家庭から排出される生ごみは分別精度の低さから制限されておりました。しかしながら、平成25年7月に新潟県長岡市において市内全域の一般家庭の生ごみを日量65トン処理することができ、不適物除去装置を備えた施設が稼働しました。バイオマス技術の実用化は着実に進歩しており、今後も引き続き最新技術の情報を収集し、調査研究をしてまいりたいと考えています。</p> <p>(環境部環境首都推進課)</p>

(3) 行政改革『広域視点と市民目線、2つの視点で行革を推進』

項目 番号	意見・質問	回答（市の考え方）
14	<p>碧海5市合併構想は挫折と考えて復活は無いと考えていいか、復活はあるのか。</p> <p>また、見通しが無いのに構想のみが一人歩きしているのではないのか。</p>	<p>碧海5市で構成する衣浦東部広域行政圏協議会などの機会を捉え、将来の合併に向けた具体的な協議の環境づくりに取り組んでまいりましたが、各市の立場の相違があり、実現には大変困難が伴うものと思っております。</p> <p>引き続き、相互に行政的なメリットを出すための交流会や勉強会などを検討していくとともに、安城市となら合併したいと周辺の住民が感じてくださるような魅力のあるまちづくりを進めてまいります。</p>
15	<p>碧海市5市の合併構想自体に現実性や将来的な見通しはあるのでしょうか、教えてください。</p>	<p>(企画部企画政策課)</p>
16	<p>設立されるシンクタンク「安城市みらい創造研究所」において、安城を核として5市連携の方策を検討すればよい。おのずとリニアを念頭においた地域づくりを課題とすべきであり、14年後ではなく5年～10年に何らかの成果を引き出せないか考えてみるべきではないか。</p>	<p>「安城市みらい創造研究所」では、今後予想される本格的な少子高齢社会の到来に伴う社会構造の劇的な変化や、14年後に迫ったリニアインパクトなど、まちづくりに与える影響が甚大なこれらの課題に対しても、引き続き安定した行政運営を行うため、「みらい」に向けた政策提言を行っていきます。</p> <p>つきましてはご指摘のとおり、先の未来を見据えながらも、短期間で成果を引き出せるように、具体的な研究テーマに合せた、これからの新たな広域連携のあり方を調査・研究し、提言していきたいと考えております。</p> <p>(企画部企画政策課)</p>

【資料3】

17 10 給料引き下げに対しては評価に値するが、18万市民を抱える市として他市とのバランスはどうか？

市長の給与は、西三河9市の中で最低の水準になっています。
これは、市として今後も行政改革を継続し、成果が上がらない場合は職員についても職員手当の引下げなどあり得るという危機意識を持って業務に取り組むという姿勢を示したものです。

	市長給与	副市長給与
岡崎市	1,099,000 円	923,000 円
碧南市	902,700 円	766,460 円
刈谷市	1,010,000 円	827,000 円
豊田市	1,129,000 円	951,000 円
安城市	716,800 円 (1,024,000 円)	670,400 円 (838,000 円)
西尾市	1,007,000 円	787,000 円
知立市	837,900 円 (931,000 円)	717,960 円 772,000 円
高浜市	720,800 円 (901,000 円)	674,100 円 (749,000 円)
みよし市	923,000 円	761,000 円

※ () 内は給与抑制前の額です。

(企画部人事課)

18 10 取り組み10、11の行政改革は、努力の成果が見られて評価
11 できると思います。

ご意見として承ります。
(企画部人事課・経営管理課)

(4) 夢・まち『南吉童話の世界をまちづくりに展開』

項目番号	意見・質問	回答(市の考え方)
19	1 2 1 3 1 4 「南吉童話の世界をまちづくりに展開」事業は、実施状況が具体的に、進捗状況もよく、評価できると思います。	ご意見として承ります。 (企画部企画政策課ほか)
20	1 2 子ども図書の実が図られ大変嬉しいです。読み聞かせグループが増えているのも素晴らしいと思います。特に赤ちゃん向け絵本の充実を努めた、とありますが、児童期の図書にもぜひ力を入れていただきたいです。	児童期以降の読書は、言語の獲得、また、表現力、創造力、思考力を豊かにし、「生きる力」を養う上で大変重要であると認識しています。昨年4月から、中学校区に1名ずつ「学校司書」を配置し、現在、どの小中学校も週1日は「学校司書」がいて、読書の相談をすることができるようになりました。 それに伴い、公共図書館とも連携を強化し、研修の共同実施、情報の共有、調べ学習資料の相談などを行っています。 児童書蔵書数の指標は達成していますが、基本図書の買い替え、新刊図書、調べ学習用図書の一層の充実を図り、子ども達の読書環境を整えてまいります。 (生涯学習部中央図書館)
21	1 2 1 3 1 4 安城の新美南吉をどうイメージしていくかが必要と思う。 (半田の新美南吉ー半田で生まれ、半田で没)	新美南吉は昭和13年から約5年間、安城高等女学校(安城高等学校の前身)の教師をしていました。 昭和17年に初の童話集『おぢいさんのランプ』が出版され、幼い頃からの「童話作家になる」という夢を叶えたのは、この安城時代でした。 安城時代は、教員という社会的地位を得て経済的に安定し、教え子や同僚との交流から精神的にも充実しており、南吉が最も輝いた時期といえます。 このことから、「南吉が青春を過ごしたまち 安城」をキャッチフレーズにまちづくりを進めています。 (企画部企画政策課)

【資料3】

22	1 4	<p>集客施設については広く募集をかけることにより、従来型にとらわれない将来を展望した新しいアイデアが集まると考える。</p>	<p>更生病院跡地を整備する中心市街地拠点整備事業では、民間活力を導入した事業方式を安城市で初めて採用し、民間のノウハウや技術力を積極的に活用して事業を実施いたします。公共施設と民間施設を一体的に整備し、民間と公共がパートナーとなって事業を行うとともに中心市街地の活性化に取り組んでまいります。今年度は、民間事業者から事業の提案を募集し、12月に最も評価の高い提案をした事業者を事業予定者（優先交渉権者）に決めました。公共と民間が連携した施設づくり、安城市の中心市街地にふさわしい商業施設の導入、民間事業者自らが行う中心市街地活性化の取り組みなど、民間ならではのノウハウが活かされた計画となっております。</p> <p>今後は、提案に基づき設計、施工を行ない、平成29年6月に開業予定としておりますが、開業後においても施設運営に携わる関係者間の連携や地域との連帯を高め、魅力的な施設を持続できるように取り組んでまいります。</p> <p style="text-align: right;">(都市整備部南明治整備課)</p>
----	-----	---	---

(5) 少子化対策『高校生までの医療無料化と、若者の結婚支援』

	項目 番号	意見・質問	回答 (市の考え方)
23	1 6 1 7	<p>対象者や支援内容が明確で、取り組みの進捗率も高いので評価できると思います。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p style="text-align: right;">(子育て健康部健康推進課・子ども課)</p>

【資料3】

24	1 8	結婚資金の貸付制度と、農業後継者対策事業の活動費補助は、結婚資金貸付制度からは離脱しているのではないかと？	<p>結婚資金の貸付制度の創設については、結婚したくても経済的に困窮している結婚に踏み切ることができない若者を広く支援するため、平成23年度から24年度にかけて先進事例を調査し検討いたしました。県内で実施している市の状況を調査した結果、無利子であっても、貸付金を返還しなければならないことから利用実績がないという状況でした。</p> <p>このため、市としましては貸付制度の創設は断念し、若者に出会いの場を提供する事業や男女のコミュニケーション能力を高める講座などを中心に実施していくこととしております。</p> <p>生涯学習課では、ユースカレッジ事業、ヤングセミナー事業において、講座や出会いの場を提供するイベントを行いました。生涯学習課以外でも、商工課や農務課が婚活支援事業を行っていますので、その一つとして農業後継者対策事業の活動補助を記載しました。</p> <p>これは、JAあいち中央の安城結婚情報センターが行っている農業後継者に出会いの場を提供する事業に対し、農務課が活動費補助を実施しているものです。</p> <p style="text-align: right;">(生涯学習部生涯学習課)</p>
25	1 8	若者の結婚支援等、シニア世代の政策に比べて、若者に対する支援が少なく、効果があまりあがっていないように感じられますが、実際のところはどうか、教えてください。	<p>青少年の家では、若者の結婚を意識した講座を複数開催いたしました。</p> <p>まず、ユースカレッジ事業で若者に教養を高める目的で「マナー講座」3回、「心理学講座」1回実施しました。</p> <p>また、ヤングセミナー事業（後期講座）では、婚活講座として男女間のコミュニケーション能力を高めるための講座を開催し、ティーパーティー3回、ランチパーティー1回実施しました。効果として講座終了後も参加者が自主的に集まり交流を続けています。今後の行方が楽しい講座となりました。</p> <p style="text-align: right;">(生涯学習部生涯学習課)</p>

(6) 教育『時代に即した学校・生涯学習の環境を充実』

項目 番号	意見・質問	回答（市の考え方）
26 19	「青少年の国際交流の充実（語学習得への取り組み）を図る」ことが、茶道を学ぶ講座に変更しているのはなぜでしょうか？	<p>国際交流のための手段として語学習得への取り組みは必要です。</p> <p>しかし、真の国際交流とは単に語学習得だけではなく、異文化への理解も深め、生活習慣や文化の違いを感じ、互いの間にある大きな壁を取りのぞかなければなりません。このため24年度に「ベトナム文化を知ろう・暮らしを知ろう」で異国の文化を学ぶ講座を開催しました。そして、25年度に日本の文化を海外へアピールする視点から「茶道」の講座を開催しました。</p> <p>真にグローバルなコミュニケーション能力を身につけるためには、異文化理解を深め、日本が持つ文化や強みを知ることも重要です。青少年の家では若者を対象に自国の文化を知り、その良さを海外の人にきちんと伝えられる人材を育てるための講座を3年間で多方面から開催していきました。</p> <p style="text-align: right;">（生涯学習部生涯学習課）</p>
27 20	老朽校舎・園舎の改修は、着実に進められていて高く評価できると思います。	<p>ご意見として承ります。</p> <p style="text-align: right;">（子育て健康部子育て支援課・子ども課、教育振興部総務課ほか）</p>
28 21	シニア世代の学び・社会貢献活動の支援について、具体的になされている点が評価できると思います。	<p>ご意見として承ります。</p> <p style="text-align: right;">（生涯学習部生涯学習課ほか）</p>

(7) 高齢者福祉『孤独死を生まない安心社会の確立』

項目 番号	意見・質問	回答（市の考え方）
29 2 2 2 3 2 4	<p>高齢者福祉の「孤独死を生まない安心社会の確立」は、重要な政策であると思います。しかし、安城市の財政負担の現状や将来の見通しを踏まえて、所得制限の撤廃や受益者負担の額などは、妥当なのかどうか、その根拠をお示してください。</p>	<p>①給食サービスは利用される方の家族状況や介護サービスの利用状況、身体状況、調理や食材の確保ができるかなどにより給食サービスの回数を決定していますが、毎日の給食が必要な方もあり、平成26年度から週7回まで利用することとします。この事業は介護保険事業の地域支援事業として国・県から支援されており、国・県からの補助を除いた分はすべて自己負担分となり、市からの負担はありません。また、自己負担分の普通食300円、特別食450円についても低所得者への配慮も含め、近隣市とほぼ同額であることから妥当な額と考えます。</p> <p>②介護人手当は平成25年度から被介護人の所得制限を撤廃しました。これは介護人に対して給付する手当の趣旨により改正したものです。平成26年度から介護人手当とおむつ費助成を見直し、介護人手当を減額する一方で、おむつ費用は実態に併せて増額し、合算して介護人への助成を増額します。</p> <p>平成25年度の決算見込額は3,220万円です。所得制限を撤廃したことから平成24年度決算に比べ766万円増加していますが、福祉施策のあり方が「施設から在宅へ」シフトしていく中で、在宅介護の支援は重要施策と認識していますので適正な支出と考えます。</p> <p style="text-align: right;">(福祉部社会福祉課)</p>

(8) 障がい者福祉『親なき後の生活確立を図る』

項目 番号	意見・質問	回答(市の考え方)
30 25	<p>取り組み④ 臨床心理士等による訪問指導回数は目標を上回っていますが昨年比で減少しています。昨年がとくに多かったと思われませんが、昨年可能だったのならその水準を維持向上してきめ細かい指導を図っていただきたいと思います。</p>	<p>今年度の訪問指導の回数の減少は、言語聴覚士の回数の減少によるものです。現在、言語聴覚士は職員の指導の他、保護者と一緒に言葉の相談を受けて頂いております。そのため、保護者が希望される子どもの数とその頻度の減少によるものです。</p> <p>訪問回数は減少しておりますが、言語聴覚士による講演会を行い、言葉の遅れのある子どもに、職員が豊かな言葉を育むかかわりができるように指導を行うなど、保育の中で活かされております。</p> <p>今後もよりよい保育環境ができるような方法を検討していきたいと思っております。</p> <p>(子育て健康部子ども課)</p>
31 25	<p>取り組み⑥「健診の未受診者の状況把握を行い、発達心配のある子の早期発見に努め、その後のフォローに繋げる。」は、把握率が上がりフォローもできているようで喜ばしいと思います。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>(子育て健康部子ども課)</p>
32 25 26 27 28	<p>障がい者福祉の取り組みは、どの取り組みも具体的で、成果が上がっているのので、高く評価できると思います。</p>	<p>ご意見として承ります。</p> <p>(子育て健康部子ども課、福祉部生涯福祉課ほか)</p>

(9) 安全安心『市民生活の安全安心をより向上』

項目 番号	意見・質問	回答（市の考え方）
33	29 5つの取り組みにより、「DV、虐待から緊急避難できる相談・受け入れ体制」が充実した点は高く評価できると思います。	ご意見として承ります。 (市民生活部市民協働課、子育て健康部子育て支援課ほか)
34	30 防犯カメラ設置数実績が大きく下回っています。効果はあると思われるので設置を急いでほしいです。	防犯カメラの設置につきまして、今年度は駐輪場への設置は見送りましたが、連続不審火対策の一環として公共施設に7台設置をいたしました。駅前駐輪場（無料駐輪場）への防犯カメラ設置事業につきましては、今年度に費用対効果を検証し、来年度はJR三河安城駅へ設置できるようにすすめている次第です。 駐車場等防犯カメラ設置補助事業は3年計画ですので今年度で終了しますが、次年度からは新たに、地域の安全は地域で守る趣旨から町内会、自治会の防犯カメラ設置への補助制度を進めてまいります。 (市民生活部市民安全課)
35	30 防犯カメラ設置による犯罪の抑止効果や、検挙率の増加等、防犯カメラの設置の効果について、検証方法も含めて教えてください。	安城市内の刑法犯認知件数について、平成24年が前年比5.8%減の2,632件、平成25年が前年比11.6%減の2,326件となっており民間における防犯カメラ設置も犯罪抑止の一助になったものと考えます。 平成23、24年度の補助対象者に防犯カメラ設置後の状況を聞き取ったところ、車へのいたづらや不審者が無くなっているとのことから犯罪抑止効果があるものと思われます。また居住者の安心感が増したとの感想も得ています。 駐輪場への防犯カメラ設置につきまして、平成24年度は名鉄桜井駅駐輪場に防犯カメラを設置しました。自転車盗難件数では平成24年が21件、防犯カメラ設置後の平成25年は9件と激減し効果が出ています。 なお、防犯カメラ設置による犯罪の検挙につきまして、防犯カメラで検挙されたか発表されていませんので把握できません。 (市民生活部市民安全課)

(10) 市民参加『市民が市政に、より参加しやすい環境づくり』

項目 番号	意見・質問	回答（市の考え方）
36	3 1 「市民が市政により参加しやすい環境づくり」の推進を掲げ、取 3 2 り組まれている点は、情報の公開、共有、透明性の確保と市民の 3 3 政治参加の観点から、高く評価できると思います。26年度のさらなる推進を望みます。	ご意見として承ります。 (企画部秘書課、市民生活部市民協働課)

全般に関する意見

- ・目標設定自体に疑問があるものもあるが、「進捗状況に対する意見」となると、職員の方々のご尽力のおかげでおおむね順調といえるのではないかと。
- ・全体の達成度は高く、評価に値する。
- ・平成25年度の着実な展開を把握することができました。ただし、カエルと○をつけやすいのは、成果が見えやすい項目だと思います。

○がついていなくても、マニフェスト項目自体を検証している取組み（例えば6のネットワークの見直しや9の検討）は、進捗率としてはもともと表しにくい取組みであることを市民の方々に理解していただけるといいなと思います。